



とちぎ

2019

県政のあゆみ

# 1月 - 3月

## 「いちご王国・栃木の日」制定1周年

1月

### 「いちご王国・栃木の日」アニバーサリーフェアを開催

「いちご王国・栃木の日」の宣言から1周年となる1月15日に県庁でアニバーサリーフェアを開催し、2年目となる「いちご王国」プロモーションのスタートを宣言。この日を皮切りに3月14日までの集中プロモーション期間中、全国の集客施設での「いちご王国」の魅力を伝えるイベントや県内企業等による1,353件のいちごをテーマとした自主的な取組が展開されました。



## 「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」に向けて

2月

### 「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」のイメージソングが完成



2月15日、第77回国民体育大会第12回常任委員会において、2022年に栃木県で開催する「いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会」のイメージソング「いちご一会」と、それに合わせた「いちご一会ダンス」を初披露しました。明るくリズムに乗った歌と栃木県らしさを盛り込んだ振り付けが魅力のダンスを、様々な場所で活用し、幅広い方々に楽しんでもらうことで、両大会を盛り上げていきます。

## 「いちご王国・栃木」国王、関西初上陸

3月

### 「いちご王国・栃木」フェア in Osaka を開催

3月2日、大阪駅梅田地下街において“「いちご王国・栃木」フェア in Osaka”を開催しました。フェアでは、福田知事自らが国王として「いちご王国・栃木」を紹介。そのほか、とちおとめとスカイベリーの食べ比べセットの無料配付、人気パティシエとコラボしたスイーツや県産いちごの販売などを行い、とちぎのいちごの魅力とおいしさを関西圏の方々に発信しました。



## 3月

### 八重咲きの手まりあじさいを開発

3月

あじさい新品種「パラソルロマン」を発表



希少性が高い八重咲き手まり型で、淡いピンクのがく片が特徴のあじさい新品種「パラソルロマン」を県農業試験場が開発。3月9日、10日に、「とちぎの花」の普及拡大と「とちぎのいちご」のPRを図ることを目的に開催された「花と苺のフェスティバル」で発表しました。装飾花の数が多くボリューム感があるため、母の日のプレゼントや結婚式のブーケに利用されることが期待されます。

### ひと・もの・夢をつなぐ新たなネットワーク

3月

主要地方道 宇都宮向田線 平出板戸工区 大塚工区 全線開通

鬼怒川左岸地域に集積する工業団地群へのアクセス向上を目的として、平成14年度(大塚工区は平成18年度)から整備を進めてきた主要地方道宇都宮向田線平出板戸工区(0.6km)、大塚工区(1.2km)、全体延長7.8km(今回供用1.8km)が3月10日に全線開通となりました。



これにより安全で円滑な通行が確保され、物流の効率化や地域経済の発展、地域間の交流・連携の促進に寄与するものと期待されます。

### 「災害に強いとちぎづくり」のために

3月

「3.11 とちぎ防災の日」フォーラム開催



3月11日、宇都宮市文化会館において「3.11 とちぎ防災の日」フォーラムを開催しました。

地震から身を守るための「シェイクアウト訓練」を実施したほか、防災・危機管理に功労のあった方などに対する表彰状・感謝状贈呈式、関係企業・団体との災害時応援協定締結式、防災・危機管理講演会を行いました。

県では、「災害に強いとちぎづくり」のため、県民の皆さまや企業や団体の皆さまと協力し、今後も様々な施策に取り組んでいきます。

## 3月 - 4月

### 国際サイクルロードレースの第3回大会が開催

3月

#### 「第3回ツール・ド・とちぎ」を開催

3月22日から24日まで、県内全域を舞台とする国際サイクルロードレース「第3回ツール・ド・とちぎ」が開催されました。

今大会はタイムトライアル、周回レース、ラインレースと3日間とも異なるレース形態とすることで幅広い方に自転車競技の魅力を伝え、過去最大の観客数(約7万9千人)を記録するとともに、県内全域への観光誘客や地域活性化(経済波及効果:約11億3千万円)にも寄与することができました。



### 栃木県の本物の魅力を発信!

4月

#### 「本物の出会い 栃木」アフターデスティネーションキャンペーン(アフターDC)を開催



4月から6月まで「本物の出会い 栃木」アフターDCを展開しました。

地域の皆さまと一体となって県内各地で“とちぎならではの”特別企画やイベントを展開するとともに、県民の皆さまの心のこもった“おもてなし”などにより、国内外から多くのお客様をお迎えすることができました。



### 功績をたたえて

4月

#### 栃木県スポーツ功労賞授与式



3月に、スペシャルオリンピックス夏季世界大会の卓球シングルス及びミックスダブルスで金メダルを獲得した薄井えりか選手に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と榮譽をたたえ、栃木県スポーツ功労賞を授与しました。

薄井選手の今後の活躍に期待します。

## 4月 - 5月

### 外国人からの相談に丁寧かつ適切に対応

4月

#### 「とちぎ外国人相談サポートセンター」の開設

県内に住む外国人の、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に関わる様々な疑問や悩みに対して、適切な情報提供および相談対応を行うため、一元的な窓口となる「とちぎ外国人相談サポートセンター」を、とちぎ国際交流センター内に設置しました。



外国人の誰もが働きやすく、暮らしやすい地域づくりに資するため、この相談窓口が頼られる存在となるよう、丁寧に、かつ適切に対応します。

### 水害から命を守る水防技術の向上

5月

#### 第 68 回利根川水系連合・総合水防演習が行われました



5月18日に足利市五十部町地先の渡良瀬川河川敷で、国や県、足利市、地元水防団、県警、陸上自衛隊など約16,000人が参加し、「第68回利根川水系連合・総合水防演習」が行われました。この演習は、水の災害から命を守る水防技術の向上などを目的に行っているもので、本県での開催は5年ぶりでした。

訓練は「河川上流域の豪雨により河川水位が上昇していく」想定で行われ、堤防の被災に対応する水防工法訓練や避難訓練、水没地から被災者を救出・救護する訓練などを実施しました。

### 成長・発展を支える新たなネットワーク

5月

#### 一般国道408号 宇都宮高根沢バイパス 部分供用開始

本バイパスは、地域高規格道路「常総・宇都宮東部連絡道路」の一部を構成し、鬼怒川左岸地域の工業団地群を連絡するなど、本県の産業や経済活動を支える重要な幹線道路です。



平成21年度から整備を進め、全体延長6.6kmのうち、平成28年度に開通した2.7kmに加え、2.6kmが5月19日に供用となりました。

本区間の開通により県道宇都宮向田線野高谷町交差点から県道宇都宮那須烏山線鷺ノ谷交差点間が新たに結ばれ、物流の効率化や地域経済の発展等に寄与するものと期待されます。

## 外国人材の適切な活用と多文化共生の地域づくり

6月

## 「とちぎ外国人材活用促進協議会」の設立



県内企業や事業所等による外国人材の適切な活用を促進し、外国人材の受け入れに伴う諸課題についての検討や情報を共有するため、「とちぎ外国人材活用促進協議会」を設立しました。

設立総会では、企業や事業者、関係団体、市町等の 200 名の会員が一堂に介し、議事の承認のほか、多文化共生や外国人材活用の観点から記念講演が行われ、外国人材の活用等に係る理解を深めるなど、会員相互の顔が見える環境を構築する場となりました。

## 東京 2020 大会への機運醸成と、ハンガリーの理解促進に向けて

6月

## 東京 2020 大会に向けた機運醸成イベントを実施

6月15日に開催された県民の日記念イベントにおいて、東京2020マスコットを活用したイベント、駐日ハンガリー大使館からお招きしたコロージー等書記官によるトークセッション、知事とオリンピック・パラリンピック選手(ロンドンオリンピック競泳銅メダリスト寺川さん・ロンドンパラリンピック競泳金メダリストの秋山さん)によるトークショー、地元高校生によるハンガリー料理・お菓子の販売、東京1964大会聖火トーチ・ユニフォーム等の展示を実施しました。



寺川さんからは事前キャンプ地での経験を、秋山さんからは地元の応援が選手のモチベーションにつながるなどをお話いただき、会場を大いに盛り上げていただきました。

## 知事と大田原市長の先導による育成憲章の唱和

6月

## ～とちぎの子ども育成憲章制定10周年記念～心豊かな青少年を育む県民のつどい in 大田原



子どもを育むための基本理念や大人の行動指針となる「とちぎの子ども育成憲章」が今年度で制定10周年を迎えました。これまで学校や企業等と連携し、その普及に取り組み、平成31年1月には「とちぎの子ども・子育て支援条例」に位置づけられました。この日、知事と大田原市長が先導役となり、過去最高となる900名の参加者とともに

憲章の唱和を行い、憲章を広く周知することができました。

## 産学官連携で温暖化対策を強化！

6月

## 全国初の地域版「COOL CHOICE」推進チームの設置

地球温暖化対策の一層の強化を図るため、6月26日に福田知事をリーダーに、産業界、メディア、学識経験者、消費者団体など脱炭素社会への意識変容を促す環境づくりの担い手で構成する「COOL CHOICE とちぎ」推進チームを全国に先駆けて設置しました。

「COOL CHOICE(賢い選択)」は地球に優しい「製品」、「サービス」、「行動」を選ぶ取組で、平成29年に県と全25市町による共同宣言を実施しています。今回の推進チーム設置により産学官で連携して、実効的な地球温暖化対策について検討していくこととなりました。



## 本県の魅力・実力を分かりやすく県外に紹介

6月

## 県外版とちぎ県民だより「ふるさと“とちぎ”だより」創刊号発刊



全国の栃木県人会やとちぎ未来大使の方などの「とちぎ愛」の醸成と、幅広い層の「栃木県のファンの創出」を図るため、県の魅力・実力を分かりやすく紹介する県外向けの広報紙「ふるさと“とちぎ”だより」を創刊しました。

創刊号では、「とちぎの昔と今」をテーマに、「とちぎのいちご」や「日光」など、昔の印象と変わった今のとちぎの姿をご紹介します。

11月には第2号を発行し、「とちぎの食」をテーマに、とちぎを代表する食をご紹介します。

## 地域の活性化に寄与する道路整備

6月

## 日光宇都宮道路 篠井インターチェンジ 開通

宇都宮市篠井地区や日光市猪倉地区から宇都宮市街地へのアクセス向上を図るため、栃木県道路公社が平成28年度より整備を進めてきた日光宇都宮道路の篠井インターチェンジが、6月29日に開通しました。

これにより、並走する国道119号の徳次郎地区における渋滞緩和や、周辺地域の活性化が期待されます。



## 関西圏に向けて本県の魅力を発信

7月

「めっちゃええやん！ベリーグッドローカルとちぎプラザ」を開催



7月4日、5日に、本県の魅力・実力を関西圏に発信するため、ディアモール大阪 ディーズスクエア(大阪駅前地下街)においてプロモーションを実施しました。「ちょこっと寄り道してってや栃木夢酒場」による「とちぎの地酒」の有料試飲提供、県産品販売などが行われたほか、とちぎ未来大使のU字工事さんがサプライズゲストとして登場し、ミニトークライブが開催されました。

## 選手や観客がより利用しやすい球場へ

7月

総合運動公園野球場(本球場)の改修が完了

総合運動公園野球場(本球場)の改修が完了し、7月12日に開幕した夏の高校野球選手権栃木大会から供用を開始しました。

本改修工事ではメインスタンドの耐震改修やエレベーターの設置など、安全面やバリアフリーに配慮したほか、内野スタンドの下には室内練習場を設けるなど、選手や観客双方にとって利用しやすい球場となりました。



## 県民総参加で盛り上げよう！

7月

国体・障スポの本県開催が正式決定



7月17日に開催された日本スポーツ協会理事会において、第77回国民体育大会の本県での開催および会期(令和4年10月1日～10月11日)が正式に決定されました。これに伴い、第22回全国障害者スポーツ大会の本県での開催及び会期(令和4年10月29日～10月31日)も正式に決定しました。

また、12月12日に開催された日本スポーツ協会国民体育大会委員会において、第77

回国民体育大会冬季大会(スケート競技会・アイスホッケー競技会)の会期(令和4年1月24日～1月30日)が決定されました。



## 「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」に向けて いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会の設置

8月

8月5日、第77回国民体育大会栃木県準備委員会と第22回全国障害者スポーツ大会栃木県準備委員会とを統合した「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会」（構成人数299名）を設置し、第1回総会を開催しました。

これを契機として、両大会の開催準備を加速させ、県民総参加で感動を創出する大会の実現を目指していきます。



## 「スマート農業とちぎ」の発展を目指して！ 「スマート農業とちぎ推進協議会」の設立

8月



農業分野における高齢化や労働力不足などの課題に対応するため、ロボット技術やICT等の先端技術を活用したスマート農業を県内に普及拡大することを目的とし、3月28日に農業者・農業団体・大学・行政等で構成する「スマート農業とちぎ推進協議会」を設立しました。

8月8日には、最新情報の共有や意見交換等を行う第1回会議を開催し、関係者一体となつ

たスマート農業の推進に向け、意識統一を図りました。

## 知事と語ろう！とちぎ元気フォーラム

8月

### はばたけとちぎ～元ジュニア知事さん同窓会～を開催

県では、小学4～6年生を対象に「もし私が知事になったら、こんなことをしてみたい」というテーマで作文を募集するジュニア知事さん事業を行っています。

8月24日に平成17年度～24年度の知事賞受賞者を対象とした元ジュニア知事さん同窓会（第2回）を県公館で開催し、23名の元ジュニア知事さんが、ふるさと“とちぎ”について知事と活発な意見交換を行いました。



## 8月 - 9月

### 輝け！障害者スポーツ選手！！

8月

#### 栃木県強化指定選手(アスリートゴールドリーダー)任命式

令和4年に開催する第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」に向け、選手の出組意欲および競技力の向上を目的とした「強化指定選手制度」を導入し、同大会で活躍が期待できる選手196名(個人競技40名、団体競技156名)を「強化指定選手(アスリートゴールドリーダー)」とする任命式を行いました。

特別講演では本県出身オリンピックの平野早矢香さんをお招きし、選手たちへエールを贈っていただきました。



### 海なし県から海ごみ対策を進めます！

8月

#### 栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言



プラスチックごみ対策の一層の強化を図るため、8月27日に栃木県公館において、県および県内全25市町による「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」を行いました。県と県内全市町による共同宣言は全国初の取組となります。

これをキックオフとして、オール栃木体制で、不必要な使い捨てプラスチックの使用削減、再生材や生分解性プラスチックの利用促進、プラスチックごみのリサイクルと適正処理の徹底を図っていきます。

### 災害に備えて

9月

#### 栃木県・真岡市総合防災訓練

9月1日、鬼怒自然公園にて県と真岡市の共催で総合防災訓練を実施しました。

東日本大震災の教訓を踏まえ、消防・警察・自衛隊等の防災関係機関が連携した救出・救護をはじめ、地元の自主防災組織や自治会による避難及び避難所運営、DMAT(災害派遣医療チーム)による救助、ライフライン復旧、災害時の応援協定に基づく緊急物資輸送など、さまざまな訓練が行われ、約100団体、約1,300人が参加しました。



# 9月

## アメリカ・インディアナ州との姉妹提携が20周年！

9月

### エリック・ホルコム知事が来県



アメリカ合衆国インディアナ州と本県は、1999年姉妹提携から20年の節目を迎えることから、9月7日にエリック・ホルコム州知事一行を本県に招き記念事業を行いました。

知事会談において、今後の交流等について意見交換を行ったほか、交流レセプション等を開催し、相互理解を深めました。また、記念式典では、両県州の関係が末永く“盤石”となるよう願

いを込めて双方の特産である“石”を使用したモニュメントがお披露目されました。

## 功績をたたえて

9月

### 栃木県スポーツ功労賞授与式

クライミングワールドカップのボルダリング種目での年間総合優勝および、クライミング世界選手権のボルダリング種目と複合種目で金メダルを獲得した榎崎智亜選手に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と栄誉をたたえ、栃木県スポーツ功労賞を授与しました。

榎崎選手の今後の活躍に期待します。



## 悠紀地方に選定された本県から新穀(とちぎの星)を供納！

9月・10月・11月

### 令和の大嘗祭関連儀式の挙行



天皇陛下の皇位継承に伴う一世に一代の最重要な儀式である大嘗祭において、新穀を納める悠紀地方に本県が選ばれ、悠紀斎田と呼ばれる新穀を栽培する水田が、高根沢町大谷下原に設置されました。

大田主の石塚毅男さんが丹精こめて栽培した県産オリジナル品種の「とちぎの星」は、近くの河川における「抜穂前一日大祓」や斎田における「抜穂の儀」といった関連儀式の挙行後、宮内庁に納められ、大嘗祭の主要儀式に使用されました。

また、悠紀地方の献物として、いちご、梨、ニラなどの15品目の特産品が「大饗の儀」が執り行われた宮殿(豊明殿)に飾られ、披露されました。本県産米やその他農林水産物が注目されているところであり、今後とも県産農林水産物のブランド力の向上に努めていきます。

# 9月 - 10月

## 大学発のベンチャー創出に向けて

9月

### とちぎ次世代産業創出・育成コンソーシアム連携協定を締結

県内大学等の技術シーズの活用と伴走型支援により、大学発ベンチャーを創出するため、9月30日、栃木県、県内大学等、金融機関、ベンチャー支援企業が連携協定を締結し、とちぎ次世代産業創出・育成コンソーシアムを設立しました。本コンソーシアムでは、栃木県の強みを生かした次世代産業の創出・育成と、それらを支える取組が自律的・継続的に行われるベンチャーエコシステムの形成を図り、本県産業の振興・発展及び地域の活性化につなげていきます。



## いちご王国のおもてなし

10月

### バスやタクシーなどに「いちご王国」の装飾を実施



“いちごと言えば栃木県”とのイメージをより多くの方に定着させるため、高速バス「とちの木号」(京都・大阪方面)、「マロニエ号」(成田・羽田方面)にいちごのラッピング装飾を施しました。また、県内のタクシー1,200台、トラック400台に「いちご王国」のロゴマークをデザインしたマグネットステッカーを掲出し、県内に訪れる観光客の方に対して「いちご王国・栃木」を広くPRすることができました。

## 渋滞緩和による奥日光地域のさらなる魅力向上を目指して

10月

### 国道120号 第二いろは坂の一方通行化

国道120号第二いろは坂(上り坂)の明智平～二荒橋前交差点手前丁字路について、片方向1車線の対面通行を2車線とも一方通行に変更しました。

この結果、最大渋滞長、最大通過時間共に大幅に短縮され、路線バス事業者から「例年より所要時間が短くなり、スムーズに通行できて良かった」との声をいただきました。



# 10月

## 大規模災害への対応

令和元年東日本台風



関と連携しながら、災害情報の収集や発信、災害救助法に基づく応急救助、義援金の受付・配分、公共施設の応急対策などの各種災害対策を実施しました。

栃木県警では、警察本部、警察署合わせて約920人体制で、被害情報の収集、交通対策等の災害警備活動を実施したほか、機動隊員など110人が災害現場に出動し、ボート等を使用して被災者の救出救助にあたりました。



10月

10月12日から13日にかけて県内を襲った令和元年東日本台風では、河川の氾濫などにより死者4名、負傷者23名の人的被害に加え、1万4000件にもものぼる住家への被害が生じました。

県では、12日に災害対策本部を設置し、関係機

## 健康長寿とちぎの創造を目指して

健康長寿とちぎづくり表彰を実施



健康長寿とちぎづくり推進県民会議では、県民会議会員の優秀な取組を広く周知するため、今年度、健康長寿とちぎづくり表彰を実施しました。

健康経営部門では「大古精機株式会社」が、健康応援部門では「株式会社カワチ薬品」がそれぞれ最優秀賞に輝き、10月19日開催の「健康長寿とちぎづくり推進大会・とちぎ食育推進大会2019～日本健康会議 in 栃木～」で表彰状が授与されました。

10月

# 10月 - 11月

## 市町と企業が都内に大集合！

10月

### オールとちぎ暮らしとしごとフェアを開催

地方への移住・定住を検討する方に向けて、本県の暮らしとしごとに関する情報をPRするため、県内市町や民間企業等が一同に会する合同移住・しごと相談会「オールとちぎ暮らしとしごとフェア」を都内で開催しました。

150名を超える方にお越しいただき、とちぎで暮らし働く魅力を伝えることができました。また、香港では、観光関係者や食品関係者等を招いたレセプションを開催し、本県の観光と農産物をPRしました。



## 白いちごの名称を決定

10月

### 白いちご「栃木iW1号」の名称を「ミルキーベリー」に決定



県農業試験場いちご研究所で開発した「栃木iW1号」の販売で使用する名称が「ミルキーベリー」に決定しました。平成30年1月29日から2月20日までの期間で広く募集し、3,155点の応募の中から、「栃木iW1号」の特徴をイメージでき、広く愛され、親しまれ、覚えてもらいやすいことを基準に選定した結果、ミルクのように白く、まろやかな食感と甘さが表現されている名称に決定しました。

## 栃木県総合運動公園武道館オープン！

11月

### 栃木県総合運動公園武道館開館記念式典

11月3日、栃木県総合運動公園武道館にて、開館記念式典を行いました。

式典には、福田知事や早川県議会議長をはじめ、競技団体関係者などが約1,500名が出席し、開館を祝してテープカットやくす玉割り、演武を盛大に行いました。

武道館では、「いちご一会とちぎ国体」の柔道・剣道・弓道競技が実施される予定です。武道館が多くの方の皆様に末永く愛される施設になるとともに、武道競技の競技力向上に繋がることを期待します。



# 11月

## 国体・障スポを「見て、知って、体験して」!

いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会 開催3年前イベント

11月



る」ことで、機運の醸成につなげました。

11月4日、宇都宮市のオリオンスクエアとオリオン通りを会場に、いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会開催3年前イベントを開催しました。オリオンスクエアのステージでは、アスリートによるトークショーのほか、両大会のイメージソング「いちご一会」と「いちご一会ダンス」を披露しました。また、オリオン通りでは、両大会の様々な競技を体験できるブースが設けられ、両大会について「見て、知って、体験する」

## 文化振興への貢献をたたえて

### 栃木県文化功労者表彰式

11月

県では、本県の文化振興に著しく貢献された方を、栃木県文化功労者として表彰しており、令和元年度は柏村祐司氏が選ばれました。

柏村氏は、長年にわたり民俗学の調査・研究に力を注がれ、関係団体の創立や市町の博物館等の開設に尽力されるほか、民俗文化財の指定に関与するなど、地域の文化振興及び文化財保護に貢献しております。

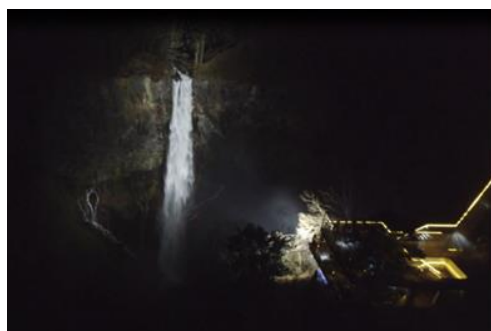
11月6日に表彰式が行われ、第1回表彰(昭和24年)からの受章者は、合計148人(学術39人、芸術78人、その他31人)になりました。



## 日光の新たな光

### 華厳ノ滝ライトアップ

11月



日本三名瀑の一つである華厳ノ滝が、初めてライトアップされました。オープニングセレモニーは、日光山輪王寺の山伏、日光二荒山神社中宮祠の神職の協力のもと行われ、ライト点灯の瞬間、暗闇の中に幽玄な華厳ノ滝が姿を現し、観光客から大きな歓声が沸き上がりました。地元関係者が長年待ち望んだ感動的な瞬間でした。ライトアップは、野生生物への影響を考慮した試験的な実施でしたが、11月16日から23日の8日間で7,514人の観覧者が冬の奥日光に訪れました。

# 11月 - 12月

## フランス・ヴォークリューズ県との友好交流が30周年！

11月

### モーリス・シャベール議長が来県

フランス共和国ヴォークリューズ県と本県の友好交流は、1989年の交流開始から30周年を迎え、モーリス・シャベール議長一行が来県し、記念事業を行いました。

福田知事との会談では、30年間の交流の成果、今後のさらなる発展について意見交換を行いました。また、シャベール議長が「フランスの最も美しい村」協会の会長であることから、「日本で最も美しい村」連合に加盟している那珂川町小砂地区への訪問などを実施しました。さらに、16日には、宇都宮市内バンバ市民広場において「ヴォークリューズ・フェスタ」を開催し、フランスやヴォークリューズ県の魅力を発信しました。



## 本県の技能レベルの高さを全国にアピール！

11月

### あいち技能五輪・アビリンピック2019に本県選手団が出場



11月15日から18日(アビリンピックは17日)にかけて愛知県で行われた、あいち技能五輪・アビリンピック2019に本県選手団が出演し、技能五輪では金賞1名をはじめ16名が入賞し、3年連続で団体賞を受賞。また、アビリンピックでは、全国2位となる、金賞1名を含む7名の選手が入賞し、新たに創設された団体賞である「女性の活躍賞」を受賞するなど、本県のものづくりやサービスの技能レベルの高さを全国にアピールすることができました。

## 国内外で活躍した方々を招待

12月

### “輝くとちぎ人”の集い

スポーツ・文化・学術・技能などの各分野で国内又は国外において、顕著な功績のあった方々に対して感謝と激励の意を表するとともに、その功績を広く県内外に発信するため、“輝くとちぎ人”の集いを県公館で開催しました。

オペラ歌手の森谷 真理さん、クレー射撃選手の石原 奈央子さん、栃木県文化功労者で民俗学者の柏村 祐司さん、栃木県スポーツ功労賞を受賞した薄井 えりかさんが招待されたほか、国際大会や全国大会の入賞者などさまざまな分野で活躍する約150名が招待され、出席者同士が和やかに懇談し、交流を深めていました。





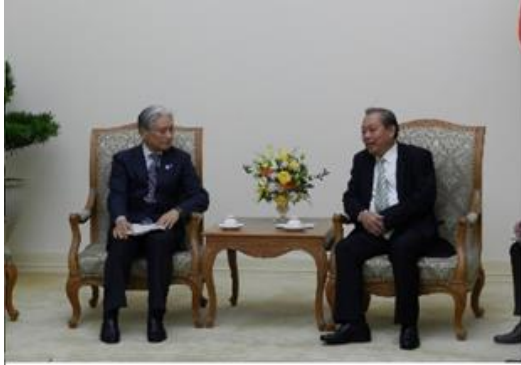
## 知事が本県の魅力・実力を直接 PR

### 知事のベトナムおよびタイ訪問

12月17日から22日まで、本県の魅力を発信するため、福田知事が県議会議員3名と、ベトナム及びタイを訪問しました。

ベトナムでは、チュオン・ホア・ビン筆頭副首相と会談を行い、観光や経済分野においてさらに交流を深めていくことを確認しました。

また、ベトナム、タイ両国では、現地の観光事業者やバイヤー等をお招きし、県内の観光関係者や関係団体とともに、本県の観光地や食の魅力をPRしたほか、バンコク市内の商業施設において一般消費者を対象にトップセールスを実施しました。



# とちぎ 県政の あゆみ 2019

月	日	できごと
1月	7	第4回栃木県障害者芸術展「Viewing2019」(11日まで)
	9	栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士認定式
	11	スマート農業とちぎ推進フェア
	15	「いちご王国・栃木の日」アニバーサリーフェア
	22	「とちぎの百様」ジュニアコンクール表彰式
	22	第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の開催地として決定
	29	一般県道境間々田線 上高谷工区(野木町佐野川) 供用開始
	30	栃木県文化振興大会
	31	ユニバーサル農業推進シンポジウム
	31	Happy Valentine 阪神のいちごとチョコフェス(2月14日まで)
2月	4	栃木県元気な農業コンクール表彰式
	9	「いちご王国・栃木」フェア in Tokyo
	10	「ハレの日」の楽しみ方・贈り方講座
	11	オトナ女子の贅沢スカイベリー摘みバスツアー
	12	主要地方道宇都宮亀和田栃木線 大町工区(栃木市大町) 供用開始
	15	第77回国民体育大会「いちご会とちぎ国体」イメージソング・ダンス完成
	24	「Jimoto TOCHIGI FES!2019」を開催

3月	2	「いちご王国・栃木」フェア in Osaka
	9	花と苺のフェスティバル(10日まで)
	9	あじさい新品種「パラソルロマン」発表
	10	主要地方道宇都宮向田線 平出板戸工区(宇都宮市平出町) 供用開始
	10	主要地方道宇都宮向田線 大塚工区(芳賀町下高根沢～高根沢町上高根沢) 供用開始
	11	「3.11 とちぎ防災の日」フォーラム
	12	「とちぎならではの」のおもてなしフォーラム
	18	主要地方道宇都宮亀和田栃木線 合戦場工区(栃木市都賀町合戦場) 供用開始
	22	第3回ツール・ド・とちぎ(24日まで)
	26	いちご「栃木 i37号」普及決定
4月	27	一般県道石裂上日向線 上日向工区(鹿沼市上日向) 供用開始
	28	牛肉の出荷制限指示解除
	1	「本物の出会い 栃木」アフターデスティネーションキャンペーン(6月30日まで)
	1	国体・障害者スポーツ大会局の新設
	1	いちご一会募金(寄附金)の募集開始
	2	世界自閉症啓発デー ブルーライトアップ(8日まで)
	7	自閉症啓発コンサート
	15	栃木県スポーツ功労賞授与式(薄井えりか選手)
	16	一般県道大久保蒲須坂線 大久保工区(塩谷町大久保) 供用開始
	19	「とちぎ外国人相談サポートセンター」の開設
5月	10	春の交通安全県民総ぐるみ運動オープニングセレモニー
	11	春の交通安全県民総ぐるみ運動(20日まで)
	13	「斎田点定の儀」において悠紀地方に選定
	14	第73回栃木県芸術祭(11月23日まで)
	15	フードバレーとちぎ推進協議会総会
	18	第68回利根川水系連合・総合水防演習
	18	栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」7周年記念イベント
	19	一般国道408号宇都宮高根沢バイパス(宇都宮市野高谷町～板戸町) 供用開始
	19	とちぎ重点振興産業分野合同講演会・協議会定期総会

5月	20	令和元(2019)年度栃木県介護職員合同 入職式	8月	1	栃木県・那珂川町防災図上総合訓練
	24	一般県道大橋家中線 家中工区(栃木 市都賀町家中)供用開始		3	「いちご王国」おもてなし拠点の設置
	28	第2回とちぎ介護人材育成認証制度認 証式		5	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実 行委員会の設置
	31	一般県道滝沢野崎停車場線 中薄葉工 区(大田原市中薄葉)供用開始		8	第1回スマート農業とちぎ推進協議会
6月	3	「とちぎ外国人材活用促進協議会」の設 立	10	とちぎの伝統工芸品展 in ベルモール 2019(11日まで)	
	11	一般県道上久我栃木線 本郷工区(栃 木市西方町本郷)供用開始	20	とちぎ企業立地・魅力発信セミナー	
	15	県民の日記念イベント(東京2020大会 に向けた機運醸成イベント、とちぎの 農村めぐり in 県民の日も同日実施)	21	中禅寺湖湖上学習会	
	15	とちぎナイスハートバザール in けんち ょう(11月30日にも実施)	24	とちぎ元気フォーラム はばたけとち ぎ元ジュニア知事さん同窓会を開催	
	15	けんちょう de 愛ふれあい直売所(11月 30日にも実施)	24	令和元(2019)年度栃木県強化指定選手 (アスリートゴールドリーダー)任命式	
	17	廃棄物運搬車両一斉調査	24	農業試験場公開デー	
	19	スカイパトロール	27	栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言	
	22	～とちぎの子ども育成憲章制定10周年 記念～心豊かな青少年を育む県民のつ どい in 大田原	29	酪農の後継者育成・新規参入に関する 検討会開催	
	26	「COOL CHOICE とちぎ」推進チーム設置	1	栃木県・真岡市総合防災訓練	
	27	県外版とちぎ県民だより「ふるさと“と ちぎ”だより」創刊号発刊	5	一般県道佐野環状線 黒袴工区(佐野 市黒袴町)供用開始	
	29	五感で楽しむ「VERY GOOD LOCAL とち ぎ」フェア	7	アメリカ・インディアナ州姉妹提携 20 周年記念事業	
	29	日光宇都宮道路 篠井インターチェン ジ開通	12	栃木県スポーツ功労賞授与式(楢崎智 亜選手)	
	30	「本物の出会い 栃木」アフターデステ ィネーションキャンペーンランドフ ィナーレ	14	とちぎの食材でライブキッチン	
	7月	4	めっちゃええやん! ベリーグッドロー カルとちぎプラザ(5日まで)	19	秋の交通安全県民総ぐるみ運動「交通 安全の灯」点灯式
5		第53回交通安全子供自転車栃木県大会	21	秋の交通安全県民総ぐるみ運動(30日 まで)	
6		日光杉並木街道ウォーク&クリーン作戦	22	防災の日関連シンポジウム「逃げ遅れ ゼロ!」で命を守る～関東・東北豪雨を 忘れない～	
12		栃木県フロンティア企業認証式	26	悠紀齋田抜穂前一日大祓	
12		総合運動公園野球場(本球場)の供用開始	27	悠紀齋田抜穂の儀	
17		第77回国民体育大会本大会・第22回全 国障害者スポーツ大会の本県開催正式 決定	29	令和元年記念イベント もくもくまつ り2019 ～平成から令和へ 新時代が 来ても やっぱり木が好き!～	
18		令和元年度園芸大国とちぎづくり推進 会議	30	とちぎ次世代産業創出・育成コンソー シアム連携協定締結式	
24		2019 水産試験場サマースクール	1	バス・タクシー等への「いちご王国」装飾	
8月	1	栃木県・那珂川町防災図上総合訓練	9月	1	国道120号 第二いろは坂の一方通行化 主要地方道桐生岩舟線 寺岡町工区 (足利市寺岡町)供用開始
	3	「いちご王国」おもてなし拠点の設置		8	第32回きのこ料理コンクール
	5	いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実 行委員会の設置		11	とちぎ生まれのもち麦「もち絹香」誕生 記念セミナー
	8	第1回スマート農業とちぎ推進協議会			
	10	とちぎの伝統工芸品展 in ベルモール 2019(11日まで)			
9月	20	とちぎ企業立地・魅力発信セミナー	10月	1	バス・タクシー等への「いちご王国」装飾
	21	中禅寺湖湖上学習会		1	国道120号 第二いろは坂の一方通行化 主要地方道桐生岩舟線 寺岡町工区 (足利市寺岡町)供用開始
	24	とちぎ元気フォーラム はばたけとち ぎ元ジュニア知事さん同窓会を開催		8	第32回きのこ料理コンクール
	24	令和元(2019)年度栃木県強化指定選手 (アスリートゴールドリーダー)任命式		11	とちぎ生まれのもち麦「もち絹香」誕生 記念セミナー
	24	農業試験場公開デー			
	27	栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言			
	29	酪農の後継者育成・新規参入に関する 検討会開催			
	1	栃木県・真岡市総合防災訓練			
	5	一般県道佐野環状線 黒袴工区(佐野 市黒袴町)供用開始			
	7	アメリカ・インディアナ州姉妹提携 20 周年記念事業			
	12	栃木県スポーツ功労賞授与式(楢崎智 亜選手)			

10月	11	廃棄物運搬車両一斉調査	11月	16	フェスタ in パルティ 2019
	12	令和元年東日本台風		16	第12回子どもたちの木工工作コンクール表彰式
	15	悠紀主基地方新穀供納		16	大饗の儀
	15	栃木の農産物ブランド価値向上推進会議		16	華厳ノ滝ライトアップ(23日まで)
	19	健康長寿とちぎづくり推進大会・とちぎ食育推進大会 2019~日本健康会議 in 栃木~		18	栃木県農産物産地視察
	20	オールとちぎ暮らしとしごとフェア		19	「大嘗祭開催記念」とちぎの美味しいお米お披露目イベント
	26	とちぎのにっこりプロモーション in ラゾーナ川崎(27日まで)		23	栃木県農業大学校第43回農大祭(24日まで)
	28	関西圏販路開拓セミナー		25	栃木県伝統工芸品指定及び伝統工芸士認定式
	28	白いちご「栃木 iw1 号」の名称がミルキーベリーに決定		26	第11回栃木県交通・生活安全安心県民大会
	28	いちご新品种「栃木 i37 号」の名称募集キャンペーン開始		26	とちぎのいいもの商談会(東京都で、27日まで)
28	令和元年度「いちご王国」プロモーション推進委員会	28	令和元年度栃木県きのこ・わさび展示品評会(29日まで)		
29	栃木県優良デザイン商品選定証交付式及びとちぎデザイン大賞表彰式	30	とちぎナイスハート農福マルシェ		
11月	1	とちぎ企業立地・魅力発信セミナー in 大阪	30	ノッてる、とちぎ。オン the TOCHIGI コンテスト 表彰式	
	2	第24回栃木県障害者文化祭 ~カルフルとちぎ2019 こころのつどい~	12月	4	栃木県心の輪を広げる障害者理解促進事業入選者表彰式
	2	とちぎものづくりフェスティバル 2019(3日まで)		6	栃木県芸術祭表彰式
	3	栃木県総合運動公園武道館の供用開始		6	畜産振興課内に家畜防疫班新設
	4	いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会開催3年前イベント		7	“輝くとちぎ人”の集い
	6	栃木県文化功労者表彰式		9	未来へつなぐとちぎ農業フォーラム 2019
	7	とちぎ協働推進大会 2019		10	令和元(2019)年度「ジュニア知事さん」表彰式
	9	第11回「介護の日」フェスティバル in けんちょう		11	年末の交通安全県民総ぐるみ運動(31日まで)
	9	「とちぎのおにぎりスター誕生！」おにぎりコンテスト		12	第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の会期及び会場の決定
	12	とちぎの農産物イメージアップ研修会・食材提案会(県内)		13	とちぎ女性活躍応援フォーラム 2019
	12	栃木県農業担い手躍進大会		17	知事のベトナム及びタイ訪問(22日まで)
	13	フランス・ヴォークリューズ県友好交流30周年記念事業(17日まで)		17	とちぎ米-1 コンテスト 2019
	13	県営土地改良事業の換地業務に係る知事感謝状贈呈式		19	栃木県災害福祉支援体制構築フォーラム
	14	大嘗宮の儀(15日まで)		21	「いちご王国・栃木」クリスマスフェア
	15	栃木県青少年健全育成成功労者等表彰式			
15	とちぎの農産物イメージアップ研修会・食材提案会(東京)				
15	あいち技能五輪・アピリンピック 2019(18日まで)				



## **とちぎ県政のあゆみ 2019**

令和2年3月31日発行

編集・発行／栃木県県民生活部広報課

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

☎ 028-623-2192 FAX 028-623-2160